

(別紙4)

事業所名 グループホーム絆

## 目標達成計画

作成日: 平成 25年 10月 9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |  |  |   |            |
|----------|------|--|--|---|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題   | 目標   | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容  | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 33   | 地域の特性上、訪問医療が難しく、終末期のケアに関し、利用者や家族が安心してすごせる支援の体制づくりが必要である。 | 利用者様の状態が重度化した場合や、終末期のケアに関する指針を全職員が理解することで、緩和ケアに対する考えを醸成し、最期まで自分らしく過ごせるよう支援できる体制が構築されている。 | 終末期のケアに関する研修を通じて、方針の共有をはかる。                                       | 6ヶ月        |
| 2        | 34   | 実際の有事の場面を経験した職員が少ない。                                     | 各職員が有事の際の対応をスムーズに行なえる。   | 各職員に救急法講習を受講させたり、定期的に研修を行ったり、緊急時を想定した訓練を行うことで緊急時の対応、体制の強化をはかっていく。 | 6ヶ月        |
| 3        |      |  |  |   | ヶ月         |
| 4        |      |  |  |   | ヶ月         |
| 5        |      |  |  |   | ヶ月         |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。